伯國聖市マエストロカルチン街一一〇九
發行所 ブラジル朝日新聞社
本紙定價年六十ミル
外國郵稅共百廿ミル

Sr. M. Kobayashi
R. Galvão Bueno, 407
Nesta.

英伊和平說は大デマ

西國、樞軸側と協力し 地中海に緊密な聯携

フランコ統領、ム首相會談

（ローマ十二日同盟）ムソリーニ首相とフランコ統領の會見に關し第三國筋の一部分にはスペインが仲介となつて英伊兩國間に和平交渉が行はれるのでないかとの觀測が行はれてるが、イタリア官邊方面ではかゝる憶測はイタリアの眞意を解せざる荒唐無稽のデマであると一笑に附してゐる、しかしてイタリア、スペイン兩巨頭會談は當地ではむしろ地中海方面における兩國間の緊密なる連繫を確保し、スペインと樞軸國との協力を強化する方向に向つてゐるものと見られてゐる（寫眞上からムソリーニ首相、フランコ統領、スネル外相）

【マドリッド十二日同盟】スペイン政府は十二ムソリーニ、フランコ兩巨頭會談につき次の如く公式發表した。フランコ統領、スネル外相とムッソリーニ首相との會談は十二日午前、午後の二回にわたり佛領リベイラのボルジェラにおいて行はれ現下兩國と關係ある歐洲問題につき協議した結果、完全なる意見の一致を見た

ムソリーニ首相とフランコ統領とは十二日イタリアの某所において會見、スペインの大戰役割につき協議の結果意見一致を見た模樣である、なほ同方面の情報ではペタン佛主席も十三日伊佛國境か又はリベイラ附近においてスペイン・フランコ統領と會見の豫定である

ペタン首席も會見か

【ベルリン スイス十二日同盟】當地外交團筋の情報によれば

議會休會入と共に 地方長官會議召集

重大時局を地方に徹底

【東京十三日同盟】國際情勢の緊迫と內外非常時局に對處すべく今議會は諸議案の審議を急ぎつゝあり、大體二月中には議事の完了を見る筈であるが、政府はこれに照應して議會が休會に入るとゝもに可及的速かに緊急地方長官會議を召集し重大時局の認識を地方に徹底せしめ國力の總力擧げて國難突破に邁進する決意を中外に闡明することゝなつた、しかして會議期日はその目的に鑑み最短期間大體廿三日位とし、近日中の閣議において決定するが、その日程を決定するが、期日は大體三月早々たる見込みである、議會休會中の地方長官會議は異例のことで時局の重大性を如實に示してゐるが、政府は本會議とは別に追つて今議會通過の豫算の施行法律の實施打ち合せのため準備の出來次第多分四五月ごろにさらに恒例の地方長官會議を召集する方針である

審議を急速に進行

翼贊會に協力要請

武藤、岡局長ら前田氏と懇談

【東京十三日同盟】武藤陸軍岡海軍兩軍務局長は十二日午後二時四十分兩院協議室において富田內閣書記官長立會のもとに衆議院倶樂部理事前田米藏氏と會見、衆議院の大政翼贊會に對する政府補助金審議に關しては軍は多大の關心を有し、これが圓滿急速なる審議を切望する旨申し入れた

即ち兩軍務局長は今議會は再開劈頭戰時體制強化に關する決議をなし、その後の審議も急速に進行し時局柄軍としても感謝に堪へない、つゝては大政翼贊會に對する政府補助金問題の質疑方針に關し衆議員倶樂部內に種々の動きがあるように承るが、軍は政府と同樣翼贊會の健全な育成に努力してをり、同問題審議に當つては從來通り圓滿かつ急速なる審議を希望する、議員倶樂部理事として何卒御協力願ひたいと申入れたに對し、前田理事は御趣旨を諒承した、なほ衆議院豫算委員は理事會を開いて審議方針を協議してゐるから同理事會にも申入れ

タイ・佛印停戰協定 さらに二週間延長

わが提議に兩國應諾

【東京十三日同盟】タイ、佛印國境紛爭に伴ふ武力行爲は停止され停戰期間は廿五日正午まで延長されることになつたが、帝國政府は停戰期間延長する必要を認め、二週間の延長を兩國政府に提議したところそれゝ應諾の回答あり、停戰期間は廿五日正午まで延長されることになつた

米も專賣制へ

吉植庄亮氏質問

【東京十三日同盟】衆議院米穀應急措置委員會において吉植庄亮より、今日の米穀國家管理制度案を更に一歩進めて專賣制を斷行しては如何との所說に對し、井野農林次官は次の如き見解を披瀝した

今日では既に殆ど專賣制度に近い高度の米穀政策をとつてをり、その成績は概して良好である、しばらくこの制度をもつて成行きを見た上、必要あれば一歩前進してもよいと考へる

また麥類の增產數量に關する同氏の質問に對し、昭和十三年度に比し大麥裸麥三百四十萬石をそれぞれ增產を期してゐる旨答辯した

機構改革問題

三長官ら中心に檢討

【東京十三日同盟】政府は十三日午前十時より院內書記官長室に富田書記官長、村瀨法制局長官、宣場內務次官、留岡內務省地方局長、武藤陸軍岡海軍兩軍務局長、鈴木海軍大佐、牧陸軍中佐ら參集、翼贊會に對する衆議院方面の情報を持寄りこれを中心として檢討した

翼贊會運動

外地側とも連絡

【東京十三日同盟】中央外地翼贊運動連絡協議會第二日は十三日午前十時から翼贊會本部に開かれ、外地側の報告についで懇談的に議事をすゝめ外地における翼贊運動指導者の訓練ならびにその指導方針その他文化施設に關する方法について隔意なき意見を交へ「約四十分間懇談のうちそれゝの具體的方針を確立して散會した

の趣旨をよくお傳へしてお答へ」と

黃金の夢醒めぬ 特權階級に鐵槌

獨宣傳相が激勵演說

【ベルリン十二日同盟】ゲツベルス獨宣傳相は十二日ベルリン獨逸新聞學會の席上において獨逸國民に對し新年の抱負を演說したが、その特權維持のために行つてゐるものである、彼らはいまだに黃金による世界支配は近き將來終焉を告げねばならぬことを知らぬのであるが、ドイツ國民は歷史に鑑みて新らしい理想をもつて戰ふが常に勝利してゐることを知つてゐると新たに戰爭目標を明かにして市民を激勵した

のシュポルト・パラストにおいて滅說を行ひ今次戰爭は英國の金權階級

太平洋上の暗雲

戰火今や濠洲にも近づく

代理首相頻に喚く

【シドニー十二日同盟】ファンデン濠洲代理首相は十二日閣議後、國民に對し太平洋の危機を警告つぎの如く述べた

戰爭の口火は濠洲にまで擴大せんとしてゐる、濠洲は平和維持を希望してゐるにもかゝはらず暗雲は今や太平洋上に低く垂れこめてゐる、英本國に對する軍隊食料、軍需品等の供給者として濠洲の任務はますゝ增大してゐるが、これに對し敵がなんらかの行動に出る危險が多くなつてゐる

獨軍ぞくゝ南下

新鋭部隊すでに四十万

【ベルグラード十二日同盟】獨軍司令部發表

一、ドイツ一潛水艦は十一日敵商船計二万千五百トンを擊沈した

一、獨爆撃隊も同日英本土周圍の海上において敵商船を攻撃、七千トン商船一隻を擊沈、他に一隻に大損害を與へた

一、二月九日ポルトガル西方海上における長距離爆撃隊の英護送船團攻撃により、商船六隻總計二万九千五百トンを擊沈したことが判明した

【ベルグラード十二日同盟】獨軍英國の對ルーマニア國交斷絕以來バルカン情勢は再び極度の緊迫を示してゐるが、當地軍事消息筋は駐ルーマニア獨軍部隊が最近ますゝ大增強されてゐる旨次の如く傳へ

最近獨軍は二十五個師團四十万の新鋭部隊をルーマニアに輸送し、これをバルカン軍司令部麾下に集結せしめつゝあり、一日平均四十個列車がハンガリーを通過し、他多量の軍需資材を輸送してゐる

活躍する獨驚隊

英商船に大打擊與ふ

【ベルリン十二日同盟】獨軍司令部發表

一、十一、十二日兩日獨側が撃破または擊壓した英機は三十八機に達した

比島の國防期間 豫備兵訓練

【マニラ十三日同盟】ケソン大統領は十二日布告をもつて來る三月十日より廿八日まで國防期間と定め、右期間全フイリッピン陸軍豫備兵を召集訓練を行ふ旨發表した

敵死物狂ひの抵抗 我猛射に忽ち潰滅

新黃河畔の戰果

【新黃河畔〇〇にて十三日同盟】新黃河作戰にひきつゞき黃河流域大平原に何柱國の殘敵を求めて轉々戰、快速を利して神出鬼沒の掃蕩戰をつゞける作間、大島、神下、谷各部隊は十二日拂曉、折からの猛吹雪をついて渦河東岸地區一帶に蟠居する新四軍三千を包圍、不意を衝かれた敵は死物狂ひになつて抵抗を試みたが、わが各部隊は四方からこれに猛射を浴せ潰滅的打擊を與へた

朔北の戰果

【包頭十二日同盟】去る九日開始された東部オルドス殲滅戰は十一日終了したが、戰果左の通り

交戰敵兵力二、三〇〇、敵死四一〇、捕虜三九

南方紀行

マラトラ

巨象を驚す赤大蟻の話

—それはかうである、この赤大蟻は四、五尺もあつてマーラロビイ付近のこの赤大蟻の塔は、それを鳴らして追つ拂ふのであつた、この惡戲の象のことだから、蟻の塔をみるとこれは面白いとばかり巨大な足で踏つぶす、すると何萬かのパチパチが象を目がけて襲撃する、無數の蟻が巨象のからだによぢのぼる、堅い象皮は蟻に刺されたからといつて掻ゆくもないのだが、ぞく〳〵象のからだによぢ登つた蟻の何十匹かゞ耳の中へ入る、よくガンガラをつけ、象がくるとれは耳にこの赤蟻が入つて狂氣となつた象が叢林のなかで暴れ廻るのだ、この象はつひに巨木に頭をぶつゝけて死ぬほかない

土人達の自由結婚

スコールがやつて來た、きたるところに樓んでゐる、そしてこの奇妙な赤大蟻は捕へるとパチ〳〵と音をたてる、このパチ〳〵が何者をも恐れぬ密林の王者を驚すのである

屋の棲む火の山

邦人活躍の地に名殘りの名古屋鶏

眞ッ晝間、空を蔽ふコウモリの大群

この象はまた惡戲者で、ときをり床の高い土民の住家の床下に潛り込んでぐら〳〵ゆすぶつて土民を驚かしたりする、だから土民は家の軒下にガンガラをつけ、象がくると氣を鳴らして追つ拂ふのであつた、この惡戲の象のことだから、蟻の塔をみるとこれは面白いとばかり巨大な足で踏つぶす、すると何萬かのパチパチが象を目がけて襲撃する、無數の蟻が巨象のからだによぢのぼる、堅い象皮は蟻

然たる雨の中を土人は平氣で「この邊の土人の間で、いまは自由結婚が流行してゐますよ」と雨の日の徒然のまゝに畑野氏の話は至極ノンビリしてゐる

—土民の習慣として結婚

のふまで痩せ細つてゐたムシ河が急に勢ひをまし、沿々たる濁水が岸を洗つてゐた、沛

して五百ギルダー位は要る、この土人たちがこんな贅澤を…と可笑しな話だがそこ

に結婚難が生れる、土人の世界にも無論熱烈な戀愛がある、そこで結婚はしたいが、男に金がないといふ戀人同士の場合、女が村長の家へかけ込む、習慣からいへばこの上もなく恥しいことなのだが、さうなると何處の世界でも女は勇敢だ、女に泣き込まれた村長はそこまで覺悟を決めた女の意志を採り上げねばならぬ不文律がある、そこで男は廿五ギルダー位の手數料を村長に納めればこの自由結婚が成立する、それがいつの間にか道用され、この方法で女をそゝのかすモダン・ボーイ、それからモダン・ガールがすつかり增えた

街には日傘女散步

雨はさつとあがつた、晴れた空に菱形の凧が二つ三つあがつてゐた、子供たちが揚げて遊ぶ赤、黑、青いろとり〳〵の凧であつた、街を日傘をさしたモダン・ガールが散步してゐた

マーラロビイからロボリンゴ—ペ經て還泉湧く山間の町チューロップ目指して自動車を驅つたのはこの翌朝であつたきのふの雨で叢林いつぱいに氾濫したムシ河支流の水は道路を浸し車は難行をつゞけ車は車輛の半ば水にひたしてジグザク進んだ

ロボリンゴーからチューロップに近づくと、九合目あたりから噴煙をはくカバ山がみえた、高さ二千メートル、象と犀の棲むといふ火の山である、このあたりは世界的に有名なコーヒーの產地であつたが、世界的生產過剩による價格の大暴落からコーヒーはキナの木に植ゑかへられ、道の兩側のキナの林にとり殘された コーヒーの樹が二本、三本小さな白た花をつけ、侘しく甘く匂つてゐた

チューロップは海拔五百メートル、初秋のやうな冷々とした風が渡つてゐた、庭々に秋海棠の花が咲き亂れてゐた

英が築いた舊要塞

この町の北四十キロのところにモアラマンの金山がある、いまは見る影もない金山だが三、四十年前まではさかんに金を產出しモアラマン、チューロップの二つの町はこの金山のため活氣に滿ちてゐた、當時、名譽な話ではないがわが娘子軍はこんなところにまで二百名も入り込んでゐ[illegible]いまはモアラマンの腐れた鑛山町に日本人寫眞屋が一軒、それにメナンカボー人と結婚してゐるおきよと呼ぶ五十歲位の女が一人ゐるだけだ、チューロップの町には日本人は九名しかゐない、愉快なのは日本から渡つた鷄の子孫どもが七百羽ばかり羽搏き、威勢のいゝときの聲をあげてゐることだ、これは名古屋コーチン種である——最後までチューロップに踏みとゞまつた日本人は一時養鷄のドン底に陷ちた、そこで愛知縣海部郡富田村出身の風間田太郎(五三)さんが考へた、故郷から廿羽の鷄をとり寄せたのである、その鷄がいまでは七百羽になり月に卵を七千個（二面へ）

革新の怒濤

（講談）

佐々木 今朝吉 筆
木村 莊十 口演

（九一四）

太鼓の練習

小石川西富坂下の御鐵砲方田村四郎兵衛の邸では、今日も朝から新式調練の太鼓を叩くその騷々しさ。

なにしろ、三百人からの旗本や大小名の家來達の子息がその稽古をするのだから大變な騷ぎだ。

太白の赤や、もえぎでくけた、ゴロウの袋へ、太鼓の鞭を入れたやつを下げて、得意になつて肩で風を切る若侍達は、入れ替り立ち代り、夕方になつてもまだ續々田村の邸へやつて來る。

邸內の道場の樣なところに、長崎で阿蘭陀人から半年の間、太鼓を習つて歸つて來た御家人の關口鐵之助が一段高い所へ上つて、大童の指圖だ。

「分つたかな…先づ最初がロツブルと申て二つ叩き…次が五つ叩きホロ、ム…その次の九つ叩きがホロ、ソロンだ」

「それだけで御座るか」

旗本の次男らしい洒落た服裝をした若侍がつまらなさうに云つた。

「おゝ、貴方は新村の…」

關口は、若樣と云はうとして、それを口の中で含んでしまつた。

俺は御家人でも師匠だぞ！さう思つたのだ。

「さうさう、貴方は鼓をおやりになるんでしたな…よろしい、一應說明して置きませう…今のやつが打てる樣になりましたら年前の部へ入つて、最初やるのが、速足のディンストマルス…それから、これは身共が阿蘭陀式から刪出して…その何です、馬鹿囃子を加味したヤバンマルス…つまりその日本獨逸行の一曲で…次はコロニヤルマルス、フランスマルス、レジントマルス

と答へたのは、武家風の美しい娘だつた。

二人は、鳥渡、足を止めてその調子を聞いてゐた。

「お嬢樣！」

「え」

「こんなものを叩いて戰が出來るんで御座いませうか」

「さア」

歩きかけた時…

「お女中！」

と背後から追ひぬいた士が前に立塞がつた。

「こんなものとは何だ」

「は？」

「太鼓は、兵の士氣を鼓舞し行軍などには疲れを忘れしむるものだ、しかるに…」

「あ！　これは飛んだ組相を鼓、早くお詫を…私共は決して…」

「おや、あなたは、堀の雪江樣ぢやアありませんか…一體どうなすつたといふのです、こんな所に…伯父上がどの位探しましたらしやるか…私は白石です、伯父上の所で御目にかゝつた大六です」

と、刪々しく寄つて來た」

（二面へ）

生魚の販賣を統制
新鮮なお魚を提供
聯邦大統領、新法を公布

從來魚類の小賣販賣は兎角非衛生的で、冷藏庫も持つてゐないような小賣商人に販賣を託し生きの惡い魚を市民の豪所に供することは由々しき問題だといふので、衛生局ではこの點特に魚屋の監督を嚴にして來たが未だ充分に行屆くまでに至らない、聯邦政府ではさきにリオ市内に大規模な生魚冷藏倉庫を設立し、リオ市内の生魚販賣はすべてこゝを通じて行ふべく準備中であつたが、さる十二日右生魚冷藏倉庫運用法を公布、今後リオ市民に心配なく豐富な生魚を配給せしめることになつた

右法中には冷藏倉庫の組織販賣規定などの細目が定められてゐるが、また漁業者の資格を限定し、漁船は必ず冷藏設備を必要とすることを定めてゐる

ピラスヌンガに養魚場を新設
淡水魚の増殖はかる

聯邦農務省ではサンパウロ州ピラスヌンガに養魚試驗場を新設、淡水魚の増産をはかる案を立てゝゐる、右案は農務省水産課長ペドロ・デ・アゼベド氏より建策されたものであるが、同氏はピラスヌンガに試驗場を設置し同地が地理的好條件に惠まれ養魚場として絶好の場所であることをコスタ農相に報告してゐる

珈琲の最低値
今週中に決定か
農村協會長の言明

十二日の農村經濟協會協議會でアルベルト・ワテリー會長は珈琲市價最低値政府保証は今週中にも決定を見るだらうと述べ、また棉花の最低値もその場合決められることになるらうと言明してゐる、なほ政府保証の珈琲市價最低値は精米貨九仙、俗貨で奥地において百三十ミルになるのではないかといはれる、最近の珈琲市況は以前の戦弱氣配から徐々に強氣となり著しく好轉を豫想されて來た

坐礁した伊商船
ロイド汽船に身賣り
今後は伯米間航路に就航

約三年前イタリア商船カブレラ號（一二、〇〇〇噸）はグロイド汽船ではカブレラ號をアナパラ灣において坐礁し船腹に大穴をあけて修復の見込み立たず放置されてゐたが、このほど同船所有のイタリア汽船會社とロイド汽船會社との間に譲渡契約が成立した、アフォンソ・ペナのドックで大手術をした上米伯航路に就航せしめ、ブラジルから主として珈琲、鑛物を北米に輸出することゝなつた

スマトラ紀行

（一面より）生む、白人の間に好評で一個五セントに賣れる、風間さんはいま朝日ホテルといふ旅館を經營してゐる

チューロップからカバの山麓をめぐつてアスファルトの快適なドライヴ・ウエイ八十キロ、印度洋岸の古きペンクーレンがある、人口一萬二千、のこの町の中央にマールブロウの要塞があつた、これは一七一四年、イギリスが蘭印の軍事的根據地とするため築いた古都であつた、一八二四年オランダに譲られるまで、ペンクーレンは蘭印におけるイギリスの軍事的中心地であつた、高さ三メートルほどの灰色の壁に圍まれその上に生えた龍舌蘭の葉蔭から舊式の大砲が五門砲門をのぞかせてゐた、中はいま兵舎になり百五十名ばかりの土民がゐる、海岸には鐵條網が張りめぐらされ、迷彩をほどこしたB・P・M石油會社の倉庫があつた

祖國愛の薄い華僑

その名もカンポン・チナ（カンポンは部落、支那村の意）といふメインストリートに日本人雜貨店二軒、支那人は五タゾイアを出てからもう二週間になる

中立水域を侵犯
圖太いアストリア號
リオで燃料積込みか

先月佛商船をモンテビデオ沖からブラジル沿岸沿ひに追跡し遂にこれを拿捕した英假裝巡洋艦アストリア號は十二日バイアに入港したが、同艦はバイアよりリオ港に赴き、リオで食料品、燃料の大量積み込みを行ふ筈であると、但しリオ港における碇泊期間は廿四時間に限定されてゐる

なほイタリア汽船會社はロイド汽船からの交渉以前に英系會社から譲渡交渉を受けてゐたが、これをはねつけてロイド汽船に譲つたものである

期待される
スペイン向け
伯棉輸出

【パルセローナ十二日獨TO】本日ブラジルから五万九千梱の棉花を積載したアルデツカ號およびマール・ネグロ號の二船が當港に入港した、これによつて一九三六年以來中絶されてゐたカタロニア地方の紡績業は再び活動を開始することになつた

この暑さでは
とても堪らん
日射病が續出
リオの酷暑

リオからの報道によると十一日から十二日にかけてリオ市では十九件の日射病が發生した、なほリオ市の三十三救急病院では今日までに收容手當を加へた日射病患者の内百五十名死亡した由である、しかし十二日の溫度は多少下降を示し最高三十八度二であつた

ペトロポリス
お花の品評會

十二日午後二時よりペトロポリスに花卉品評會が開かれたが、出品されるものは何れも粒よりの逸物ばかりで百點、同會開催に際してはリオ州執政官アマラル・ペイショット氏は大いに力を入れ、問會當日夫人同伴で觀賞してゐた

ミナス執政官
空路リオ市へ

ベネヂット・ヴァラダーレス州聯邦執政官は十二日飛行機で政務打ち合せのため上府した

儲備銀行肥立健か
上海財界の支配力強化

【上海十三日同盟】中央儲備銀行の上海における地歩確立のため上海市商會の接收が行はれ、南京國府への接收が行はれ、同日宣誓式を行つた、上海市商會の接收は支配力強化が實現した、上海市商會は國民政府の遷都後も依然確性的行動を續けてゐたが、國府は財界人事整理接收につき協議中であつたがこの程兩者の歩みより實現し、十二日午前關係處分書とともにこれと併行して今回上海市商會の接收が行はれ、同日宣誓式を行つた、上海市商會の接收は上海財界に對する國民政府の進出力滲透で、今後國民政府の經濟政策がますゝ圓滑に運ばれるものと期待される

新用途繭の増産
農林省で打合せ會

【東京十二日同盟】蠶糸業の對米依存脱却ならびに生糸内需轉換に伴ひ、新用途繭の増産とこれが生産費の低下は刻下の急務であるに鑑み、農林省では十二日新用途繭生産奨励に關する打合會を開催、左記打合せ事項に關し協議したしかして十三日も會議を續行打合せ事項を正式決定する筈である

一、昭和十六年度新用途繭生産費低減研究計畫に關する件
二、昭和十六年度新用途繭生産諸施設事業計畫に關する件
三、新用途繭生産處理方指導に關する件

權威ある國史書
文部省で編纂計畫
方針すでに決定

【東京十三日同盟】文部省は新日本史觀の確立をめざして十六年度追加豫算に六万圓を計上、日本國民史の編纂に着手することになつた、同書は一般官吏或ひは各種社會團體の指導者階級、國家試驗受驗者必讀の權威ある國史書たらしめんとするもので、編纂方針は

一、國體の明徴
二、國民精神の由來闡明
三、日本文化が外國文化を同化して來た特殊性

とし、國史、政治、經濟に關係する大學教授にその内容調査を囑託し、約八百頁とする見込みで遅くとも本年中には編纂を終へ明春早々上梓することになつてゐる。

婦人團體愈よ統合
今後は婦道を根底に邁進

【東京十三日同盟】愛國婦人會、國防婦人會その他の婦人團體の統合に對する政府の意思が十三日の衆議院建議委員會で明かにされ、長い間揉みに揉んだこれら婦人團體の統合もいよ／＼近く實現することゝなつた、即ち齋藤道橋氏外五名提出の「婦人團體統合に關する建議案」について齋藤氏がその必要を述べたのに對し、田中陸軍兵務局長は國防國家體制整備のために全日本婦人を統合する強力な一元的綜合の團體を結成したい、その團體の目的は「世界に比類のない日本の婦道を根底として修養と訓練の二つを兼ねたものである」と答辯して修養と訓練の二つを兼ねたものである團體關係官廳ならびに婦人團體關係者の會合を開き早急に準備委員會を開催、統合細目を決定したいと答辯して政府の意志をしたゝ、なほ三島軍事保護院副總裁はこの問題について既存の婦人團體の合併を行へば色々な感情の惡化を起したり摩擦を生じたりするから新團體を設立してこれに既往のものを發展的に解消統合させたい方針であると答辯した

功果舊橋を粉碎
ビルマ・ルート完全に斷つ

【佛印〇〇基地十二日】海軍航空部隊は十二日二隊に分れ一隊は昆明西方の大倉庫群を爆撃大火災を起さしめ、他の一隊はメコン河上流ビルマ・ルートの要衝功果舊橋を襲ひこれを粉砕した、功果新橋は昨年十月爆破のまゝ修復せられずこれをもつてビルマ・ルートの徹底的遮斷に成功した

野村駐米大使
信任狀捧呈

【ワシントン十二日同盟】野村大使は十二日午後四時國務省にハル長官を訪問、着任の挨拶を交換した後、國務省首脳部にも同様挨拶を述べた、ハル國務省筋では野村大使の信任狀捧呈後改めて野村、ハル間に隔意なき意見の交換が行はれるものと見てゐる、なほ野村大使の信任狀捧呈は十三日または十四日中に行はれる筈である

郵船鹿島丸を
不法臨檢
新嘉坡の英官憲

【シンガポール十三日同盟】ポンペイより歸港の途中シンガポールに寄港した郵船鹿島丸は英官憲のため船長室および倉庫の内容に亞るまで船内を隈なく捜査され豫定より四時間遅れて九日午後六時漸く出帆した

胃腸に エビオス

和洋農具、打刃物、養鶏用具諸車電氣熔接
佐藤鐵工場 (ト)
中央線モジ・ダス・クルーゼス市郵函五
◇モジ産組指定農具製作所
大日本内務省免許
（伯國公認申請中）
（産）（婆）タミ子

社告
左記の者御地方へ出張致させて居ります故御配慮の程お願申上げます
奥ソロ方面 小畑秀雄
ノロエステ方面 清地幸操
バウルー間 ベラ・クルス・中山貞男
サンミゲル方面 パルエリー 吉川光男
マリリア方面 片山英太郎
聖市郊外 杉田定美
サントス方面 ジュキア 山田實
バウリスタ本線 ジャボチカバル方面 秦泉寺一二
オウリンニョス方面 北パラナ 每熊一郎
南パラナ方面 鷲田隼雄
セルケイラセーザル イタペチニンガ方面 平尾七五三吉
ブラジル朝日新聞社

電話2--6987
（いよや）かまぼこ
コンセレイロ フルタード街二七

Casa Almeida & Irmãos
Praça da Liberdade, 42 - Tel. 2-1185 - S.Paulo
弊店各セツソンを通じて
極上等品を豐富に陳列致して居ります
學生服：婚禮衣裳
織物・カミーザ：食卓・寢室用白布
絨氈：婦人服：香料：小間物
お値段は比較にならぬ程廉價です

CASA PAIVA
Almeida & Almeida
Rua São Bento, 259
SÃO PAULO
學生服一式
必要なものは全部取揃へました
ピジヤマ、コスツーメ、膝掛、カミーザ、部屋着、クエカス、サツコーラ、靴下、レンソ、ズボン吊りシント、洋服ブラシ、齒ブラシ、タオル、制服用サージ、コルシア、敷布、枕蓋ひ、カミゼツタ、カルサス、帽子、其他小間物
値段至廉先づ弊店を御訪問、見積書を御請求下さい

購讀申込票
ブラジル朝日新聞社
サンパウロ市 郵函三七五
姓名 日本字 伯字
住所 自宅 送先 前住所
日伯新聞ノ關係 舊讀者 新讀者
左ノウチ何レカ不必要ノ方ヲ消シ下サイ

移轉廣告
今般左記の新裝なれるプルデンシア・ビルヂングへ移轉仕り候間倍舊の御支援賜り度く御願申上候
右謹告仕候
プルデンシア貯蓄銀行
日本人部
Prudencia Capitalização
SECÇÃO JAPONEZA
Rua José Bonifacio, 278 - 2º. andar - S. PAULO
Fone, 2-7979, 2-8795 - Ramal, 16

Dr. H. FENICIO
Av. S. João, 536-6 and. - Tel. 4-1188
淋病
如何なる淋病も五日で完全治癒
北米式ケタリング法（洗滌注射を用ひず）
廉價

リオ市に御出向きの節は何卒
ホテル・ラランジエイラスへ
リオ市ラランジエイラス街四十九番A
大使館通り
Passeio Laranjeiras, 49-49A - R. do Janeiro
館主 山田光一
大阪商船會社切符取次所
和歌山旅館
館主 佐野光一
Rua Conselheiro Furtado, 273 — S. Paulo
聖市コンセレイロ・フルタード街二七三
電話二一八三四九

「神經痛でお困りですつて」
酸 ニ ン
鹽 メ ノ シ
「鹽酸シノメニン」をご存じないのですか？
神經痛特効注射最新藥劑
發賣元 原商會 C. Postal, 3015 S. Paulo
取次販賣所 日伯社 C. Postal, 375 S. Paulo

S. A. F. R. A.
S/A Fazendas Reunidas Aguiar
Jacarezinho C. Postal, 34 - Norte do Paraná
無資本
六ケ年契約 珈琲植付農 募集
一、場所 — 北パラナ、ジヤカレジンニヨ、サント・アントニオ、パンデイランテスの各郡内、ドウラド、プレジオン、ナザレ、パウ・ダーレコ、ベローパス、ジユンヂアイ、ベドラ・ブランカ、ポイ・ピンタード、ラランジンニア、グブリ等の各耕地に於て五十万本植付（初年度二十万本）
北パラナ、インガ驛、パンデイランテス驛、カンパラ驛等各驛より約十五キロの地點にして本線中に殘された唯一の地味肥沃（テーラ・ロツシア）マレツタの無い健康地です
二、無資本者には總べて植付けまで耕主から金策の便があります
三、家族の事情により旅費を貸與します
四、契約完了の人々へは地主になれる便を與へます
五、社長はジヤカレジンニヨ市長で當地方の有力者です
六、御問合せの節は左記へ必ず家族人數もお知らせ下さい
七、契約締切は三月末です故一日も早く御契約下さい
安元青太
Mario Yassumoto
Rua Ebano Pereira, 22 - Curitiba
又は直接同社々長 Dr. João Aguiar
又は上記事務所へ御照會下さい

聖市實業野球リーグ 邦人体育協會に加入

スポーツ界新体制に拍車

伯國當局では全伯スポーツ諸團體の統制などスポーツ界の新體制樹立に乗出してゐるが邦人體育協會でもこれに即應して加入することに決定、近日中に體協側と最後的協議を行ふ由

とりつゝあつたが、野球界でも體協本部に加入せねば大會擧行不可能のため今回儒協の一部門、實業野球リーグ部として加入することに決定、近日中に體協側と最後的協議を行ふ由

近頃運動界動靜記

ツーバ、セードロ、モヂダス・クルーゼス、バルバライソ、リンス、ブ・ウエンセスラウ、サントス、オウリンニョス、スザーノ、コチヤ、チエテ、イタケーラ

てゐるが、邦人體協ではブラジル體協本部に對し走高の優秀選手誠智君の出聖の旅費及び滯在費用を出させる樣目下交渉中でこれは大體うまくゆくだらうと言はれてゐる

【訂正】本紙十三日號三面カンポス・サーレス氏百年祭記事中「逝いて百年」は「生れてより百年」の誤植につき訂正

成績不良ダネ 地方支部の登錄

申込締切を二月末日へ延期

既報、邦人體育協會ではスポーツ新法令に準據し本年度地方支部の新登錄をなす必要があり、當局より七十支部設置の許可を貰ひ各地に至急登錄方を呼びかけてゐるが、現在までに體協の手元に届けられたものは三十支部のみといふ有樣なので最後の締切を二月末日迄に延期、以後は一切受付ぬことゝなつた

第一回締切の分はこゝ二、三週間で正式の許可證が下りる豫定だが、もしそれまでに地方で大會開催の必要のある時は體協本部まで知らせれば假許可證を貰ひ送つてやるとなほ第二回の登錄支部名は左の通り

ビグワ、イタリリ、アラサ

越智君よ 頑張れ

滯在費用は心配いらぬ

×……×……

技大會は來る四月末隣國アルゼンチンにおいて挙行

本年度南米陸上競技大會は來る四月末隣國アルゼンチンにおいて挙行

棉作者の明暗二相

猛威を振ふ「ラガルダ ロザーダ」

奥ソロカバナにも發生

既報、ノロエステ線プロミソン驛一帶の棉作地に棉の大敵ラガルタ・ロザーダが發生したので不審に思ひ調べるとその被害は正に言語に絶し收穫は皆無と云はれてゐるが、ラジル選手として嘗て參加出來る事になり、ブラジル側では訪日した在伯邦人選手一行の輸伯を待ちかれる一方留守部隊の豫選出場を希望し

ソロカバナ線サルト・グランデ驛附近地でも先月中旬頃より好虫に犯され樹勢が衰へたが藥品撒布で樹勢も盛り返へしホツト一息ついてゐた處最近蕾やマツサンが落ち出

植民者は色を變へて總領事館勤業部へ救助方法を求めて來た

このラガルタ・ロザーダは原名をピンク・ボールといひ印度から北米へさらに伯國に渡つて來たもので、成

棉作者にとつてクルケレとブロツカはクルケレと違つて棉の根本に巣喰つてゐるため今日まで噴霧器で上から驅除藥を撒布しても効き目がなかつた、しかし今度微生物研究所で發見した藥劑は害虫に對して非常な毒素を與へるもので、棉が十輻位ひのとき幹及び根に噴霧器で撒布すれば充分な威力を發揮するものであると

効き目百パーセント

ブロツカ退治の藥發見

カンピーナス農事試驗所の御手柄

ブロツカは全く惱みの種子で聖市微生物研究所ではこれの對策に研究を續けて來たが、最近有効な驅除藥を發見、カンピーナス農事試驗場において多數の農業技術者を招待し同藥撒布の實驗を行つて好結果を得てゐる

ブロツカは微生物研究所では去る二日定期總會を開催、左の諸件を決議した

一、體協支部として登錄、正式に加入と決定（既に手續き中）

一、三月三十日アラサツーバ市に開催される第一管區對抗陸上競技大會に出場、三月中旬豫選の上出場選手を決定する

一、事變下五歳に亘る出征將士慰問のため第二回慰問袋募集、三月下旬發送の豫定なほ役員は次の通り全部留任

ヴアルバライソ青聯いはれる

慰問袋募集

となつた

▽會長ドトル・ブリニオ・ノロニヤ▽理事長高橋信四郎▽副理事長山田一馬▽會計濱崎周一▽運動有木卓美▽辯論山村守男▽圖書上田須一▽庶務渡邊完

進め牧畜へ

農業新體制へ 急速度の進擊

再建に勇むアリアンサに 邦人最初の畜産加工組合

掠奪戰の不利を覺つた在伯邦人農家が斷然「農業新體制」確立の必要を痛感し、それと同時に今まで一顧だに與へやうとしなかつた牧畜への關心も急速度に深まりつゝあることは既報の通りであるが、再建に勇むアリアンサ移住地では「進め牧畜へ」のトップを切つて近く畜産加工組合が結成されることゝなつた

恐らく邦人最初の畜産加工組合であらうが誕生の曉には移住地内の畜産奬勵になほ一段と拍車をかけると共に、畜産の本場リオ・グランデで十ケ月に亘つて實地研究を積んで最近歸植したアリアンサ產組理事長谷議一氏の指導で合理的な畜産加工に乘り出す譯で「アリアンサ」印のバーニヤサルシツシヤ、ハムなどが中央市場に顔を出す日も遠き將來ではなからう

開拓先驅者懷舊座談會（第一日）

暑さも何んのその 熱辯一席の老猿連！

なごやかな中に脈々胸うつ緊張感

既報、マカーコ・ベーリヨ座談會第一日は折柄の暑熱にうだりながらも拓土先驅の懷舊な出題を行ひ、その回答を三分乃至五分で席上で喋つて貰ふが、喋り切れぬ場合は書面で出して貰ひ座談會記錄とする形式と決定、第二日の午前より行ふことゝなつた

司會者より指名された話題者辯を揮ひ聽くべき者あつたが、それぞれ暑さにもめげず熱心に安田さんは米作の權威者で思ひつかれたのは何年頃でし

かせようといふ司會者の苦心談會第一日は折柄の暑熱にうだりながらも拓土先驅の懷舊な出題を行ひ、その回答を三分乃至五分で席上で喋つて貰ふが、喋り切れぬ場合は書面で出して貰ひ座談會記錄とする形式と決定、第二日の午前より行ふことゝなつた

司會者より指名された話題者辯を揮ひ聽くべき者あつたが、それぞれ暑さにもめげず熱心に安田さんは米作の權威者で思ひつかれたのは何年頃でし

かさなかつた、從つて私自身はブラジルの惡口を云つても外人が少しも意に介せぬ樣になつたのも私自身が本當にブラジルの事を思つてゐることを信じてくれる樣になつたからと思ひます、外國人であつても事實上ブラジル人以上の愛國者ありといふことを申した人がゐるが Mais Patriota do que Proprio Brasileiro 至言であると思ひます

米作と安田さん

語る在伯六年苦闘の跡

（問）ブラジルで米作と云へば安田さんを想ひ出す程です、一體安田さんが米作を思ひつかれたのは何年頃でしたか、動機は何ですか、セントラル線で安田といふ名前を知らない外人は居らぬ程有名な方ですがそれについて何か外交の秘訣といふべき體驗を話や內輪話に少々飽きかつた惱みはあつたが、別項こぼれ話のやうに奇話珍談も出て席上を賑はせた、今度の座談會の催しは移植民史卅年に始めての催しであり、期せずして六十名の老猿連が寄合つたことは現在の內外情勢の非常な変を反映したものと見られ、各人の胸中に感々相通ずる氣持があり、只雜談するだけでもお互ひにうなづき合へるものがあり、傍目にうらやましき光景を會場の外に漲らせた

（答）一九〇八年リオ州マカエ種をおろし本式に米作らしいことをしたのは一九一二年と記憶します、米作を始めた動機は一言で云へば「日本人であるから」でありますこの種は日本を出る時もつて來た五立のうちの殘りで、ブラジル人も米を食ふし土地も適するので前途に光明を有し つゝ仕事をした、外交の秘訣といふのは「私はブラジルで終はる、子供は本當のブラジル人だ」といふのが根本で、併せてブラジルの土地に感謝してゐるといふのもその一點となると思ひます、小生は同胞の會合は省略しても外人の會合は必らず出席し、知人筋の結婚、死亡等へは勿論、寄附等に對しても些少乍ら常に

米作者の明暗二相

猛威を振ふ「ラガルダ ロザーダ」

奥ソロカバナにも發生

効き目百パーセント

ブロツカ退治の藥發見

カンピーナス農事試驗所の御手柄

慰問袋募集

進め牧畜へ

農業新體制へ 急速度の進擊

再建に勇むアリアンサに 邦人最初の畜産加工組合

開拓先驅者懷舊座談會（第一日）

暑さも何んのその 熱辯一席の老猿連！

なごやかな中に脈々胸うつ緊張感

米作と安田さん

語る在伯六年苦闘の跡

こぼれ話

爆笑の渦

飛び出す奇話珍談

◆…眼をくづして爆笑閑談と行くべき座談會が少々なら硬くなりすぎ丸で議會の論舌みたいになつたのも多いが、各自の

◆…言葉の失敗、ポルトゲスを知らなかつた話で坂元鎭台自分の耳は棚に上げ佐藤氏の話をやる、佐藤氏とあるバーで次皿持つて來いとやるとガルソン心得てセルベージヤの暖い奴を持つて來る、慌して灰皿〳〵と連呼すると又現れたのがセルベージヤ、間違ひの固はシンゼロが氏のフクスマ辯でセンゼロに化けたゝめと判つた

◆…異性に關する失敗談で盛田ドン秋永さん一つとやるとと秋永氏盛田さんこそ一方の大將じや、アンタやんなさいと逆襲、滿場さうだ〳〵と大喝采、流石のマカーコ・ベーリヨもこの話にはタヂ〳〵まあ東キリン注射せんことには出さうもないで秘密會に廻すことでケリ

急募

十八、九歳位より三十歳位迄の身體壯健にして勞働に適しブラジル語讀み書きの出來る方一名至急雇入れたし

サントス市アレモア
アベニーダ・バンデイランテス三一五番
電話 六九四一番

海產物製造工場
山本三熊
郵函 七四一

齒科 小原

モヂダスクルーゼス驛
バロン・デ・ジヤセグワキ街壹四壹郵便局隣

賣地

山林及水源付き賣り度し
ヴアルジンニヤ、オウロ・フイーノより一粁の地御照會は Sr. Luiz Alves Fernandes Jardineira de Suzano

募集 事務員數名

中學卒業程度以上二十五六歳迄履歷書持參の事
直接面談左記へ
日伯社

貸家（市內中心地）

大家族又はペンソン用として可、大サーラ二室、寢室四、風呂場、台所、キンタル付
御照會は Lgo. Riachuelo, 26 sob.

繭買入

優秀繭いくらでも高價で買入れます
A. Sedamital Ltda.
R. Visconde de Parnahyba, 2639
Tel. 8-1117 - S. Paulo

實習生募集

◆條件◆

一、年齡十八歳以上二十五歳迄の青年數名募集す
二、實習年限滿壹ケ年
三、苗木生產（接木）果樹栽培、肥料配合堆肥の製法は勿論農業一般に關する技術を懇切に教授す
四、實習期間は食事賄をなし其の上小遣として年に伯貨金五百針を支給す
五、實習壹年を終り希望に依り當方に勤むる者には高給を以て採用す
六、實習生には身元引受人を要す
七、宿舍の設備あり

▽詳細は面談又は書面にて問合せ下さい▲

州政府指定
公認苗木生產場
新田果樹園
ノロエステ線グアヤサラ驛 郵函三一番

Ginasio Oriental

(Sob. Inspeção Federal Dec. 5.163)
Rua Maria Figueiredo, 85
Travessa da Avenida Paulista

入學受付開始

親切に誰にも覺えられる樣教授致します、男女共學
日本語無料教授
入學試驗の成績により授業料免除其他特典あり
入學案內書申込あれ

求 シヤカラ監理人

場所 南大河州ポルトアレグレ近郊シヤカラ監理に經驗のある眞面目な日本人家族を雇ひ度し
御希望の方は希望條件記入左記宛御照會も乞ふ
K. HIGUTI - Caixa Postal, 375 - S. Paulo

大阪商船發着廣告

日本へ

アフリカ經由
まにら丸 サントス發 二月十五日 神戸着 四月十三日
バナマ經由
南阿丸 サントス發 一月廿二日 横濱着 四月八日
バナマ經由
關西丸 サントス發 二月廿四日 横濱着 四月七日
アフリカ經由
はわい丸 サントス發 三月十六日 横濱着 五月十日

日本より

アフリカ經由
はわい丸 サントス發 二月廿四日 神戸着 三月十四日
バナマ經由
ぶえのす丸 サントス發 一月廿四日 横濱着 三月十日
アフリカ・ブエノス經由
ありぞな丸 サントス發 一月廿五日 神戸着 四月七日
バナマ經由
東亞丸 サントス發 二月廿四日 横濱着 四月十日

南阿丸及び關西丸は一等艙客のみ御引受可申上候
詳細は左記へ

サントス
(Soc. de Navegação Oceana do Brasil Ltda.)
Rua Cidade de Toledo, 31 - Santos
聖市
(Soc. de Navegação Oceana do Brasil Ltda.)
Rua Alvares Penteado, 290 - S. Paulo
伯國大阪商船會社聖市出張所
オ WILSON, SONS & CO. LTD.
Avenida Rio Branco, 37 - Rio de Janeiro

伯國大阪商船會社

（寫眞說明）お行儀よく揃んで記念撮影のレンズにおさまつたマカーコ・ベーリヨ連

Redacção e Administração
Rua Maestro Cardim, 1109
Teleph-: 7-3325 e 7-3326 - Cx. Postal 375
End. Telegraphico: "ASAHI"
SÃO PAULO - BRASIL

BRASIL ASAHI

DIRECTOR: José Yamashiro

ASSIGNATURAS:
PARA O BRASIL { Anno . . . . 60$000 / Semestre. 30$000
PARA O EXTERIOR - Anno. . 120$000
ANNUNCIOS — Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços p/ annuncios nesta folha

Anno I | São Paulo — 6.a feira, 14 de Fevereiro de 1941 | Num. 168

NOTAS E EDITORIAES

"Os casos de individuos de mais de cem annos que se vêm destacando do silencio da contagem censitaria despertam o interesse para a questão, bem curiosa, da longevidade do povo brasileiro.

Quantos terão sido, em 1940, os que já haviam vivido um seculo?

Desde o nosso primeiro recenseamento, em 1872, até o de 1920, tem diminuido consideravelmente o numero dos que attigem idade superior a cem annos.

Eram 13.197, ou sejam 1,30 por mil em 1872; 6.218, ou apenas 0,43 por mil em 1890; menos ainda, isto é, 4.326, diga-se 0,25 por mil em 1900; e, finalmente, 6.724 ou 0,22 por mil em 1920.

E' possivel que a essas cifras deva ser juntada certa parte dos altos coefficientes de pessoas de idade ignorada, os quaes foram: 1,11 por mil no primeiro censo; 4,09 no segundo: 7,47 no terceiro; e 2,14 no quarto.

Mas, mesmo assim, é evidente a reducção das possibilidades de imitar Mathusalem.

Já um conhecedor profundo da demographia e estatistica, o professor Giorgio Mortara, chegou á conclusão de que o brasileiro, effectivamente, vive pouco; a vida, aqui, em vez de começar, acaba, em media, aos 40.

Hana Bahia uma antiga "Babá" de 139 annos, em Minas um heroe que contrahe segundas nupcias aos 109 annos, etc.

Mas, a grande maioria, até que idade consegue viver?

O Recenseamento agora procedido fornecerá, nesse sentido, informações de grande proveito para o estudo da dynamica da população brasileira."

(Communicado do S. N. R.)

Prorogado o armisticio entre Thai e Indo-China Franceza

Tokyo, 3 (D.) — As hostilidades militares entre o Thai e a Indo-China Franceza foram suspensas. O governo imperial, entretanto, reconhecendo a necessidade de prorogar o armisticio, propoz aos governos daquelles paizes, a prorogação de 2 semanas, o que foi acceito.

Deste modo o armisticio foi prorogado até o meio dia de 25 do corrente.

Foi brilhantemente commemorado o centenario de nascimento de CAMPOS SALLES

— DADOS BIOGRAPHICOS —

Foi hontem brilhantemente commemorado o 1.º centenario do nascimento de Campos Salles, em todo o Estado de São Paulo e outros estados do Brasil.

O grande brasileiro teve a suprema recompensa do culto de toda a nação, que reconhecendo seus reaes serviços prestados á Patria e á Republica, tributou as homenagens mais enthusiasticas e sinceras de que um povo é capaz de expressar aos seus maiores vultos historicos.

Publicamos a seguir, as notas biographicas, do eminente republicano, fornecidas pelo Departamento de Educação do Estado.

DADOS BIOGRAPHICOS

O dr. Manuel Ferraz de Campos Salles nasceu em Campinas, a 13 de Fevereiro de 1841 e falleceu a 28 de Junho de 1913. Era filho do sr. Francisco de Paula Salles e de d. Anna Candida de Salles. Diplomou-se em direito, pela Faculdade de Direito, a 10 de Dezembro de 1863.

Dedicou-se ao jornalismo, tendo redigido na "Razão", em São Paulo, e no "O Espirito", em Campinas.

Como deputado provincial, em 1867, representou uma facção do Partido Liberal, na Assembléa Paulista. Com a queda do Partido Liberal, filiou-se, em 1868 á Escola Republicana, militando desde então, no grupo que se batia pelo advento das novas doutrinas, na terra dos bandeirantes.

A serie de discursos que proferiu, os escriptos que deixou, as cartas que escreveu, attestam a sua erudição, a sua probidade e, sobretudo, a confiança que tinha no novo regimen.

Foi deputado geral, em 1884, confirmando, no Rio, a sua fama de orador.

Mais tarde, em 1889, envolveu-se no movimento revolucionario que proclamou a Republica. Foi um dos membros do governo provisorio, quando, como ministro da Justiça, lhe coube a difficil tarefa da organização judiciaria, proclamou a pre-excellencia do casamento civil, promulgou um codigo penal reformado, um codigo de commercio e transformou as condições legaes do trabalho agricola.

Exerceu o cargo de senador por S. Paulo.

Em 1896 foi eleito presidente do Estado de S. Paulo.

De 1898 a 1902 occupou o cargo de presidente da Republica, succedendo a Prudente de Moraes. Antes de assumir a presidencia, realizou uma viagem á Europa, afim de estudar os varios problemas economicos, preparando, assim, a defesa contra uma terrivel crise financeira que ameaçava o Brasil.

Chefe de governo de largo descortino, incrementou a producção agricola, equilibrou as despesas, reconstituiu as nossas finanças, bastante abaladas naquella época, restaurando o nosso credito, por meio da creação de novos impostos. Esta ultima medida o tornou injustamente impopular.

Durante o seu governo começou a questão do Acre (Brasileiros contra o dominio da Bolivia); foi decidida a questão de limites entre o Brasil e Guyana Franceza, sendo o laudo inteiramente favoravel ás nossas pretenções, pois ficou pertencendo ao Brasil toda a região que vae do Uruguay ao Oyapok.

Campos Salles foi o iniciador da approximação economica com a Argentina, sendo, encarregado de uma missão extraordinaria em Buenos Ayres, em visita que foi retribuida pelo general Julio Roca.

Cultivou relações com todos os paizes da America e da Europa, tornando o Brasil mais conhecido.

Soffreu muito no seu mandato. Entretanto, a calumnia, a intriga as injustiças, a opinião publica, emfim, nunca o fizeram afastar-se da trilha que traçara e cuja méta era a honra e a felicidade do Brasil. Terminado o mandato retirou-se para uma fazenda. Ahi, como consequencia da politica economica, "pôde vêr o Brasil tonificado pelo tratamento que lhe impuzera, encaminhar-se para uma nova fortuna, sanear e embellezar o Rio de Janeiro, lançar estradas de ferro, encorajar a immigração e o progresso agricola".

"Mais tarde, pela voz serena da Historia, fizeram justiça á sua extraordinaria personalidade de estadista, consciente dos seus deveres, forte em sua convicção, abnegado e ao seu patriotismo".

"Campos Salles é um exemplo vivo de civismo, apontado á admiração dos nossos homens de governo, á admiração de todos os brasileiros".

As actividades da Camara dos Pares

Interpellações sobre a reforma das leis de mobilização nacional

Tokyo, 12 (D.) — A abertura da sessão da Camara dos Pares de hoje teve lugar ás 10,10 hs. e, justificado o não comparecimento do sr. Sasaki, vice-presidente daquella casa, occupou provisoriamente o citado cargo, o principe Tokugawa.

Entrando, em seguida, na ordem do dia, foi apresentado o projecto de reforma das leis de mobilização nacional a cujo respeito o sr. Hoshino, presidente do departamento de Planos e Projectos, explicou os motivos capitaes que levaram á sua elaboração.

Passando ao debate o sr. Minoru Akati fez a seguinte interpellação:

"A remodelação das leis de mobilização nacional abala profundamente os poderes legislativos do Congresso. O governo cita o processo administrativo europeu, porém, a cessão de poderes aos governantes, exceptuando casos de dictadura não significa a outorga de todo o poder ao governo.

Os governadores dos paizes totalitarios têm o seu campo de acção delimitado pela responsabilidade.

Em nosso paiz, entretanto, o poder politico de S. Majestade é absoluto, sendo assistido na sua execução pelos orgams administrativos e legislativos, os quaes sempre se dedicaram fielmente ao cumprimento das suas graves incumbencias.

Os motivos da necessidade da reforma, citados pelo sr. Hoshino, não são bastante claros.

Qual a opinião do governo sobre os decretos referentes á transferencia dos poderes politicos?

No projecto ora em questão, figura constantemente a expressão "pode ser levado a effeito".

O governo tenciona concretizar immediatamente esse projecto ou não passa de um preparativo para outras medidas?

Sr. Hoshino, chefe do Departamento de Planos e Projectos— O objectivo da reforma das leis de mobilização nacional consiste na solução das difficuldades, sem precedentes, que o paiz enfrenta actualmente.

Sobre a transferencia dos poderes politicos, pretendemos introduzir novas modificações de accordo com as necessidades.

A expressão "pode ser levado a effeito" significa que na sua execução será levado em especial consideração o momento nacional.

A severidade das penas é para fiscalizar as interpretações mal intencionadas.

Com a nova remodelação, ao governo serão attribuidos poderes bastante amplos, sendo, portanto, indispensavel, compenetrar-se das responsabilidades e fazer cuidadosos estudos na sua execução.

Respondendo ás perguntas formuladas pelo sr. Akati, sobre a economia dirigida, o sr. Hoshino fez a seguinte declaração:

"Para enfrentar a actual crise, não ha outro recurso senão conduzir todas as actividades economicas, de accordo com os planos que se baseiam nos elevados ideaes da nação.

Em outros termos, a racionalização economica é o aproveitamento de todas as energias nacionaes para a elevação da potencialidade do paiz.

E' nisso que consiste, a finalidade da actual reforma.

Proseguindo na discussão, foram tratados ainda, rapidamente, varios problemas, cujos estudos foram confiados as commissões especiaes.

A sessão foi encerrada ás 12,30 hs. após a leitura de outros projectos a serem debatidos na proxima sessão.

Pereceram seis officiaes da Marinha Imperial num desastre de aviação na China

Morreu tambem o almirante Osumi

Tokyo, 10 (D.) — O almirante Osumi, o contra-almirante Hirojiro Suga e quatro officiaes da marinha foram victimados em um grande desastre de aviação. Desde o dia 5 deste mez não havia noticias do apparelho em que embarcaram esses officiaes para uma viagem de inspecção na China.

O avião decolou do aeroporto de Cantão no dia 5 com destino á ilha Hainan, onde, entretanto, não chegou.

Foi agora encontrado o apparelho, em cujo interior se achavam os cadaveres dos seis officiaes, nas montanhas Kwangyanghsien, na provincia de Kwantung.

O almirante Osumi era membro do Supremo Conselho de Guerra, antigo ministro da Marinha e durante muitos annos foi addido naval em Pariz. Quando ainda vice-almirante occupou o alto cargo de commandante da base naval de Yokosuga.

Em 1931, foi promovido a almirante e nomeado para o membro do Supremo Conselho Militar.

O noticiario Telegraphico publicado pelo "BRASIL ASAHI" é fornecido pela Agencia Dômei, japoneza.

Conferencia extraordinaria de governadores provinciaes

Tokyo, 13 (D.) — A Dieta está apressando o exame e a discussão dos projectos de lei, em vista da gravidade do momento internacional e da situação de emergencia que o paiz atravessa. O actual periodo legislativo encerrará os seus trabalhos provavelmente em fins de Fevereiro. O governo pretende convocar, logo que a Dieta entre em ferias, uma conferencia extraordinaria dos governadores das provincias, afim de fazer chegar ás mais afastadas regiões do paiz, a decisão do governo central de levar avante seus planos para jugular a crise actual. A conferencia durará cerca de 3 dias, devendo o governo fixar a data, na proxima reunião ministerial. Prevê-se que será em começo de Março. A conferencia de governadores, em periodo de ferias parlamentares, é um facto inedito, e representa bem o reflexo da situação. O governo, além dessa conferencia extraordinaria, convocará, em Abril ou Maio vindouro, a habitual conferencia de governadores, para tratar da execução dos projectos orçamentarios e leis approvados pela Dieta.

Será fundada uma nova empreza nacional petrolifera

Tokyo, 12 (D.) — Visando o desenvolvimento da exploração de combustiveis no Imperio, o ministerio de Commercio e Industria determinou a apresentação de um projecto dos regulamentos de uma sociedade anonyma á Camara dos Representantes, afim de tratar dessa questão de grande importancia na sessão do dia 13.

Segundo consta, o projecto tem por escopo a organização de uma empreza exploradora das jazidas petroliferas nacionaes, com capital de 100 milhões de yens.

Caso os dividendos da companhia não attinjam a 4 por cento do capital realizado, o governo fará emprestimos e outras facilidades até o proximo anno fiscal.

Essa empreza dedicar-se-á, além da exploração das minas carboniferas e petroliferas, ao emprego de capital, commercio de combustiveis e outros ramos relacionados.

Sua fundação é esperada para o mez de Julho do anno corrente.

AS DAINISEI INTELLECTUAES

(15)

14-II-1941

Isaura Murai Shizuko é professora primaria. Estudou na Escola Normal do Lyceu Rio Branco. Quando lhe fizemos a pergunta de sempre, disse:

— Não tenho nada a dizer, não. Por que? Porque minha opinião não vale.

Depois de certo tempo:

— O que eu acho, tenho medo que vá aborrecer a certas pessôas. Não quero que todas as nisei sejam professoras, mas quero um pouco mais que gymnasio. Não é preciso ter um curso especializado. Mas ter uma cultura geral e saber tornar uma conversa agradavel. Uma nisei de cultura media com um pouquinho, naturalmente, de conhecimentos de assumptos geraes. E isto é possivel. As mulheres devem ir um pouco mais do que gymnasio. A especialização, não quero, porque a mulher tem que mudar completamente de vida e o modo de viver em relação a familia. Mas deve aproveitar a intelligencia que Deus deu tanto ao homem como á mulher.

Luiza Yamada, tambem professora primaria, formada pela então Escola Normal da Praça, disse-nos ter muito que fallar, mas não de supetão e.

Elza Kinjo, professora pela Escola Normal do Braz, disse que ainda não achara nada para dizer.

Foi o que disseram — M.

A Revolução Brasileira nos Serviços Publicos

Aspectos da Reforma Administrativa

IX

A Bibliotheca, unica especializada em assumptos administrativos, em todo o paiz, funcciona segundo os principios da bibliotheconomia americana e tem prestado reaes serviços ao funccionalismo que procura aperfeiçoar-se. A Bibliotheca do DASP offerece aos seus leitores as seguintes vantagens:

I — O ambiente de sua sala de estudos e pesquizas; II — O livre acesso ás estantes, nas quaes os livros estão dispostos na ordem de classificação por assumptos; III — O catalogo-diccionario; IV — Listas bibliographicas ou qualquer informação que estiver ao seu alcance; V — O empréstimo de livros.

A Mecanographia centraliza o serviço dactilographico, que é rigorosamente uniformizado e controlado

O Serviço do Material tem a seu cargo o material necessario ao expediente do Departamento; compra, stock, distribuição, etc. Superintende, ainda a Portaria e o pessoal a ella subordinado.

Revista do Serviço Publico

Pelo que acabamos de ver, as ideias tradicionaes sôbre a natureza do serviço publico e relativamente ás funcções do servidor do Estado se tornaram obsoletas. Outrora, para ser funccionario publico, era preciso possuir umas certas aptidões e determinados conhecimentos. Mas, uma vez recebida a primeira investidura da carreira burocratica, tudo o que o funccionario precisava apprender era-lhe ensinado automaticamente pela pratica, na rotina de sua repartição. O que o servidor do Estado adquiria em cultura destinava-se a applicação em actividades intellectuaes, alheias á profissão que adoptára como principal meio de vida. Hoje, não basta adquirir uma cultura basica, exigida como equipamento mental para a conquista do primeiro posto da carreira. O funccionario precisa continuar ininterruptamente uma vida de estudo e de vigilante curiosidade intellectual, na observação incessante de tudo que se prende á organização e ao funccionamento da machinaria administrativa em que se acha integrado.

Esse contraste entre as necessidades do servidor publico, diante dos imperativos do progresso administrativo e do aperfeiçoamento individual, justifica a existência da "Revista do Serviço Publico", orgam que vem cumprindo com exito o programma que se traçou. Consagra ella uma parte consideravel de suas páginas á publicação de artigos theoricos e doutrinarios e de informes de caracter pratico relativos á questão primacial do incessante aperfeiçoamento da machina administrativa do Estado. Pela leitura regular dessa revista, todos os servidores poderão acompanhar a marcha dessas questões, ficando em dia com tudo que se faz a respeito de tal assumpto, tanto no Brasil como no extrangeiro, e desenvolver simultaneamente a mentalidade adequada a habilital-os não só ao exercicio mais efficiente das suas funcções, como mesmo a suggerir innovações uteis ao aperfeiçoamento do serviço publico.

A "Revista do Serviço Publico" é orientada directamente pelo Presidente do DASP e subordinada administrativamente ao chefe dos Serviços Auxiliares.

Conclusões

A tarefa do D. A. S. P., como acabamos de ver, abrange um vasto terreno politico-administrativo, constituindo uma larga e ousada tentativa de systematização, até hoje não experimentada por qualquer paiz civilizado. A organização e o conjuncto de actividades do D. A. S. P. não encontram, na verdade, semelhança alguma com o que existe em outras partes do mundo. Attendendo ás peculiaridades do meio e, principalmente, á nossa experiencia; applicando, por outro lado, os principios já consagrados pela sciencia administrativa, o D. A. S. P. é uma organização de certo modo original, que tem demonstrado excellentes resultados. Buscando seus ensinamentos no secular Serviço Civil Britannico, um dos mais senão o mais efficiente do mundo; no systema americano, que lhe segue de perto as pegadas; no allemão; no francez no italiano, que melhor fallam ao nosso caracter latino, a organização brasileira talvez esteja mais approximada do serviço civil allemão, pelo seu aspecto de conjuncto, ou melhor, pela systematização dentro de um plano deliberado e seguro.

Uma experiencia assim tão grande, com tão alta finalidade para o Estado brasileiro, deve merecer sincera collaboração do publico, em beneficio do qual se exerce todo o processo de racionalização dos serviços administrativos do paiz. O Brasil pode orgulhar-se, neste particular, de haver entrado victoriosamente na via de resolução de um dos mais sérios problemas nacionaes — o da efficiencia de seu apparelho administrativo — com uma verdadeira revolução na desordem burocratica.

(Publicação do D. A. P

FIM